



学校法人京都橋学園創立 120 周年記念  
京都橋中学校・高等学校ホームカミングデー

# 春光



盛大に開催されたホームカミングデー



## 人との繋がり

京都橋中学校・高等学校春光会

会長 宗 裕子

(旧姓 上田  
昭和58年普通科卒)

若葉萌える美しい季節となりました。春光会の皆様におかれましては、お変わりなくお健やかに過ごしてでしょうか。平素は、春光会にご支援ご協力を賜わり、心より厚く御礼申し上げます。今年度より会長を務めさせていただきます宗裕子と申します。宜しくお願い致します。

一〇年もの長い歴史を持つ「橋」の同窓会の会長という重責に恐縮しております。至らぬところは「まだまだ」と見守りご指導いただければ幸いに存じます。

例年ですと総会後に、退職された教職員の方々と合同で懇親会を上京の橋の跡地にありますプライトンホテルにて行っておりましたが、コロナ禍



## 「新たな京都橋」への挑戦

京都橋中学校・高等学校

校長 安田 文彦

吹き抜ける風がなんとも心地よく感じる今日このごろ、春光会員の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より母校への変わらぬご支援、ご援助を賜り心から厚くお礼を申し上げます。

さて、二〇二〇年より続いている新型コロナウイルスの影響は思った以上の長期間続いてきましたが、昨年度はウィズコロナの下、様々な場面で実施されていた行動規制が緩和され、京都橋でも三年ぶりに研修旅行や中高合同の体育祭、語学研修などの行事を実施することができました。また、橘祭においても、コロナ禍を機に内容を見直し、より充実した行事へとリニューアルさせるなど、

により二〇二〇年度より開催を控えておりました。昨年は一二〇周年記念行事として本校に於いて開催されましたホームカミングデーの中で総会を開かせていただき、その後に卒業生・退職された教職員の方々、また現役の先生方と交流する事ができ、参加された方々の笑顔に明るく楽しい気持ちにさせていただきました。昨年も二〇二一年度と同じく文化祭への参加や秋の散策などの恒例行事を中止せざるを得ませんでした。まだまだ予断を許さない状況ではありますが、卒業生、旧・現教職員の方々との交流の場を設ける事が出来ればと模索しているところです。この三年は人との繋がりを考えさせられる日々でしたが、橋という縁で繋がる皆様と直接お会い出来なくてもこの「春光」を通してその繋がりを感じていただければと思います。今号も多くの原稿のご提供、本当にありがとうございます。この場をお借りして深く御礼申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健勝と京都橋の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

生徒たちと共に逆境をバネに頑張つてまいりました。

ただ、世界は新型コロナウイルス感染症だけでなく、終わりの見えない紛争、気候変動等、様々な問題が山積しており、これから先の未来は予測困難で大変厳しい状況が続くと思われまします。そのような中で京都橋は、これまで築き上げてこられた伝統や文化を大切にしながらも、変化していくことを恐れず「新たな京都橋」へと成長していくような様々なチャレンジをしてまいります。今年度の新入生より、中学校では、一学年二クラスから三クラスへと生徒数を増やし、これまで以上に存在感のある元気な中学校へと変化し始めました。また、高等学校でも、これまでの三コース制(S・E・Aコース)を二類型(選抜・総合類型)へと変更し、順調なスタートを切ることができました。今後更なる発展のためにたゆまぬ努力を続けてまいりますので、なお一層のご支援をいただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

# 会務報告

2021年4月～2022年3月

## 2021年

- 6月19日 役員会
- 6月26日 春光会総会(本校)
- 7月 女子バレーボール部、陸上競技部 全国IH出場
- 太鼓部 全国高校総合文化祭出場 (お祝い金贈呈)
- 9月25日 役員会

## 2022年

- 1月 吹奏楽部 マーチング全国大会出場・金賞
- 陸上競技部 U-18 300m優勝
- 女子バレーボール部 春高バレー出場 (お祝い金贈呈)
- 2月28日 春光会入会式(会長の祝辞を事務局が代読)

新型コロナウイルスの影響で、以下は中止、臨席なし

- ※2021年4月8日京都橘中学校・高等学校入学式 臨席なし
- ※2021年9月11日学園祭 出展なし
- ※2022年1月29日役員会 中止
- ※2022年3月1日高等学校卒業式 臨席なし
- ※2022年3月19日中学校卒業式 臨席なし

西村 裕介(平15卒)	幡井 信子(平10卒)	小松 里奈(平4卒)	寺田 由香(平1卒)	高橋 弘美(昭62卒)	西寺 信子(昭57卒)	常任委員	村上夕美子(昭58卒)	会計監査	松井 京子(昭44卒)	会 計	森安 優子(昭61卒)	副会長	宗 裕子(昭58卒)	会 長
	武永 康宏(平15卒)	中辻 道子(平4卒)	吉川 等子(平2卒)	森 芳(昭62卒)	井上 和子(昭58卒)		池田 美和(昭63卒)		西村 育恵(昭61卒)		平野万里子(昭63卒)			

2022年度 春光会役員

# 2022年度 春光会総会報告



おかえり!! 京都橘へ



新会長あいさつ

2022年10月30日、2022年度春光会総会を開催いたしました。

今回は学園創立120周年にあたり、ホームカミングデーの中での開催となりました。母校のフェスティバルホールで、老若男女多数の会員のみなさま、また未来の会員の生徒さん、そして、お懐かしい先生方もお見えになる中で執り行われました。

2021年度もコロナ禍で、退職教職員の会である橘翔会との合同旅行や懇親会は中止となるなど、行動制限下での活動でしたが、会務・予算報告、また活動案等が承認されました。また春光会会長が平野会長より宗会長に交代することが承認されました。

総会を含め、ホームカミングデーでは多数の同窓生のみなさまと交流することができ、充実した素敵なお一日となりました。

## 【春光会2021年度決算】

### 経常費

項目	収入の部			備考
	予算	決算	増減	
入会金	3,280,000	3,330,000	50,000	@10,000円×333名 (高校326名・中学7名)
預金利息	500	30	△470	
寄付金収入	180,000	0	△180,000	
雑収入	10,000	0	△10,000	※感染症拡大防止のため精製店なし(売上なし)
参加費等収入	50,000	0	△50,000	※感染症拡大防止のため総会・新年会等中止
仮払収入	0	0	0	
預り金収入	0	0	0	
基本財産より戻入	0	0	0	
前年度繰越金	6,121,720	6,121,720	0	
合計	9,642,220	9,451,750	△190,470	

### 基本財産

収入		支出	
受取利息	119	一般会計へ	0
組入金	1,000,000	次年度繰越金	10,570,375
前年度繰越金	9,570,256		
合計	10,570,375	合計	10,570,375

### 財産目録

経常費の部	現金		金額
	京都銀行	普通預金	
	京都銀行	普通預金	5,353,735
	ゆうちょ銀行	振替口座	935,068
基本財産の部	京都銀行	定期預金	4,000,000
	京都銀行	普通預金	6,570,375
合計			16,859,178

## 【春光会2022年度予算】

収入の部	予算額	備考
入会金	3,490,000	@10,000円×349名
預金利息	500	
寄付金収入	180,000	@10,000円×180口
雑収入	10,000	
参加費等収入	50,000	新年会参加費等
仮払収入	0	
預り金収入	0	
基本財産より戻入	0	
前年度繰越金	6,288,803	
合計	10,019,303	

支出の部	予算額	備考
事業費	3,000,000	会報印刷・郵送費・入会記念品・総会記念品他
支部補助費	140,000	学年・クラス会・クラブ同窓会補助
慶弔費	240,000	クラブ関係お祝い金他
交通費	200,000	役員会・会報誌取材時交通費
会議費	50,000	役員会用飲料代他
事務費	200,000	役員会案内郵送代、メール便代等
寄付金	100,000	京都橘学園周年事業募金
事務委託費	50,000	京都橘中学校・高等学校への事務委託費
雑支出	0	
予備費	0	
基本財産へ組入	1,000,000	
次年度繰越金	5,039,303	
合計	10,019,303	

自 2021年4月1日 至 2022年3月31日

自 2022年4月1日 至 2023年3月31日

単位：円

単位：円

## 2023年度 春光会総会のご案内

2023年度の総会を下記のとおり開催いたします。

総会後は、キャンパスツアーや活動クラブのご見学などを計画しています。桃山校舎を卒業された方には懐かしく、中立売校舎を卒業された方には、この機会に桃山の橋を体感していただければと思っております。お土産もご用意しております。

暑い時期ですが、空調を効かせて、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

### 記

- ◆ **日時** 2023年7月8日(土)  
午後2時から(受付は1時30分)
- ◆ **場所** 京都橘中学校・高等学校  
会議室  
京都市伏見区桃山町伊賀50  
TEL 075-623-0066

#### <交通アクセス>

駐車場はございません。  
ご来校の際は公共交通機関をご利用ください。

京阪宇治線 桃山南口駅下車 西へ徒歩 5分  
JR奈良線 桃山駅下車 東へ徒歩10分  
近鉄京都線 桃山御陵前駅下車 東へ徒歩15分

- ◆ **内容** 総会:会務・会計報告  
・キャンパスツアー  
・太鼓部演奏の鑑賞  
・活動クラブの見学など
- ◆ **参加費** 無料
- ◆ **申込**

下記いずれかの方法でお申込みください。  
○本校ホームページ「同窓会」ページより、参加申込フォームに入力・送信  
○春光会宛にメール送信  
E-mail: shunkou@tachibana-hs.jp  
○お電話にて 075-623-0066(代)  
準備の都合上、7月1日(土)までをお願いいたします。



春光会では、学年、コース、クラス、クラブ単位等の同窓会開催、企画を援助するための補助制度を設けています。はたちを祝う会(20歳)、半世紀(50歳)、還暦(60歳)等、節目の年に開催されるケースもあります。また新型コロナウイルスの第5類への移行をうけて、卒業生の間で同窓会開催の話題も出始めています。開催をご計画の方は事務局までご一報ください。補助金は下記のとおりです。

#### 案内送付対象者数

20～50人 5,000円  
51～100人 10,000円  
以上、50人を超える毎に  
5,000円アップします。

\*補助を受けた場合、会報等で紹介したいので、報告書、写真と案内対象者の名簿をご提出ください。

## 同窓会補助金制度



吹奏楽部葦の会(卒業生の会)  
創部60周年の集い

故平松久司先生を偲ぶ多くのOB・OGが参加 2022.5.1



1995年卒業 3年10組同窓会

卒業後27年ぶりの笑いあり、涙ありの同窓会。この橋で出会えたことに心から感謝! 2022.11.26



104期

吹奏楽部OB・OG会  
当時の想い出話に花が咲く。  
第2弾が楽しみですね!

2023.3.11

## 寄付金のお願い

春光会へのご寄付を受け付けておりますので、よろしくお願ひいたします。

**寄付の方法**

**金額** 1口1,000円(何口でも結構です)  
**納入方法** 郵便局に備え付けの払込取扱票にて、下記のゆうちょ銀行の口座に払込ください。  
**振込先** 口座番号:  
01080-3-1321  
加入者名:  
京都橘中学校・高等学校春光会  
※住所、氏名と通信欄に「口数、金額」と「卒業年、科」をご記入ください。

卒業式を翌日に控えた二月二十八日、ホールにて春光会入会式を行いました。春光会会長からのメッセージを副会長が代読し、新たに同窓会会員となられるみなさんへ入会記念として「大容量モバイルバッテリー」を贈呈いたしました。新しい生活でも必須のアイテムです。どうぞご活用ください。

## 入会式



# カミングデー

太鼓部歓迎演奏



卒業生挨拶

新しい  
橘ファミリーも

## 当日のプログラム

1. 記念式典
  - フェスティバルホール
  - ・中高太鼓部記念演奏
  - ・学校長挨拶・学園120年の歩み
  - ・春光会総会
  - ・各団体代表挨拶  
(橘翔会(退職教職員の会)、生徒会)
  - ・タイムカプセル開封
  - ・記念撮影
2. ミニ同窓会  
各教室
3. 10年後の自分への手紙記入  
各教室

※午後は、京都橘大学にて学園イベント開催  
橘ファミリーバンド×京都橘大学とのコラボ 他

現役生徒会も  
先輩を歓迎



120周年  
応援横断幕



## 過去をふり返り、 今を見つめ、 未来を語る



杉山 勉 先生  
(2010～2021年勤務 社会科)

私は中学校Vコース1期生と一緒に本校に赴任しました。当日全体会で挨拶したVコース1期生の女性が今教職に就いている小学校で、私が今大学で指導している学生がお世話になっていることを知り、世間の狭さ(人に見えないつながり)を感じました。多くの卒業生から本校での思い出・現状・将来の夢を聞きました。中学入学時の幼さが消え、社会人としてのたくましさを感じることができ感動しました。時間の制約に無念さも残りました。過去をふり返り、今を見つめ、未来を語る。次の「10年後の自分」を楽しみにしたい。また会いましょう。

## 橘での時間の有り難さ 改めて感じた ホームカミングデー



林 玲可 さん(2016年卒)

当時中学3年生の私が10年後の自分に向け書いた手紙を詰めたタイムカプセルの開封が行われると聞き母校へ行きました。受付スペースではお世話になった先生方が出迎えてくださり、中高6年間を京都橘で過ごした私たちVコース1期生はすぐに当時に戻ったような感覚になりました。手紙を読みながら全力で楽しんでいた学校生活を振り返り、大好きな先生方に成長した姿を見ていただき、改めて京都橘で過ごした時間の有り難さを感じた素敵な1日になりました。

## 橘で学んだ 挨拶の素晴らしさ



梶田 琴乃 さん(2014年卒)

職場で出会った先輩に誘われて参加しました。久しぶりに歩く道はとっても懐かしく、先輩と思い出話をしながら歩くと、在校生が挨拶をしてくれて、大人になった今、少し忘れ気味になっているなあと反省も。橘の挨拶をするという教えは素晴らしいと改めて感じました。久しぶりに会う先生達には「下の名前は覚えているのに、苗字が出てこんわ～」と言われ、卒業したのがついこの間のような気がしました。あまり連絡をとっていない同級生とも会うことができ、高校時代のように話すことができました。私もまだまだ頑張ろう!と思える素敵な機会になりました。

## 生活の励みになった ホームカミングデー



山村 菜由 さん(2011年卒)

10年ぶりに、母校橘高校に行きました。学生時代と同じ道を歩き、よく朝テストの勉強しながら歩いていたなって、鮮明に思い出しました。学校に着くと、退職された先生方にも会え、「私のこと覚えてますか?」「昔とちょっと変わらないねえ」と。この前卒業したかのようなやり取りは嬉しく、昔より濃くなった笑いジワは寂しくもあり。また、先輩や後輩にも会え、近況で盛り上がり、「同窓会しようね」と約束することができました。コロナ禍で集まる機会が減っている中、恩師の先生や友人に会えたことは生活の励みになり、仕事を頑張ろうと思えました。



新しい歴史を拓いた共学1期生

# 学園創立 120周年記念

# 120<sup>th</sup> ANNIVERSARY

# ホーム

2022年10月30日(日)学園創立120周年記念の「ホームカミングデー」が開催されました。当日は約300組の卒業生・ご家族、旧教職員の皆様の参加で、会場は熱気に包まれました。とても話したりないぐらいあっという間の半日でしたが、橘愛に満ちた時間となりました。どれだけの時間が過ぎようとも卒業生にとって懐かしいプラットフォーム。またお会いできることを楽しみにしております。



6年間過ごした  
Vコース1期生  
瞬時にあの頃に

ただいま!



タイムカプセル開封



## 青春期の出会い・葛藤は 貴重な宝もの



若林 一也 先生  
(1976 ~ 2013年勤務 社会科)

懐かしい卒業生の皆さんと語り合えた事が一番嬉しかったです。特に1980年に私が初めて担任を持ったクラスの卒業生が参加しておられ、42年も前の話に花が咲きました。商業科では、各種の商業関連の資格検定試験があり、その取得やそれを巡る仲間関係に苦しんだ話など昨日のように鮮明に語られたのには驚かされました。当時橘は上京区に校舎がありました。桃山の新校舎は旧校舎の売却代金により教職員全員で設計した経過を説明すると、彼女は驚いていました。青春期の出会い・葛藤は貴重な宝ものですね。どうか、仲間との絆を大切にしてください。

## ただいま!! 橘



潮 紘子 さん  
(1995年卒)(旧姓 西川)

校門をくぐり抜けると30年前と変わらない光景が目に入り、一瞬で胸が熱くなりました。親身になってくれる先生方、個性豊かな仲間たちと濃密なかけがえのない時間を過ごしました。一人ひとりの生徒を大切に、自律性を育ててくれる校風で学べたことが、今の私の原動力となっています。懐かしい先生方と再会し今でも覚えてくださっていること、とても嬉しく思いました。ただいま!! といつでも帰ってこれる素敵な場所・橘が大好きです。橘の今後の発展を祈りつつ、橘を卒業したことに誇りを持ち、新たな自分の可能性を信じて磨き続けていきたいと思えます。

## 素晴らしい 橘スピリット!



汐崎 啓子 先生  
(1975 ~ 2013年勤務 英語科)

盛大だったHCデー。たくさん嬉しい再会に、長い歴史に息づく橘スピリットが甦りました。日露戦争前夜1902年に誕生した橘(京都女子手藝女学校)は女性の経済的自立を目指す実学教育の場であり、「誠実・敬愛」は私が教壇に立った'75年の校訓でした。'85年桃山移転時、レイ・アラゴン\*の言葉「教えるとは希望を語ること。学ぶとは誠実を胸に刻むこと。」や「平和を求めて美ら島で学ぶ『命どう宝』」も現在の教育理念「自立と共生」に繋がっています。素晴らしい橘スピリット! さらに発展させて、御陵の森辺から世界へと発信してください。

\*グラウンドの碑に刻まれています。

## 京都橘はなくては ならない存在!



奥田 謙 さん(2008年卒)  
幸子 さん(2008年卒)  
(旧姓 増谷)

高校時代はバスケットボール部、バトン部にそれぞれ所属していましたが、その時の経験が糧となって、社会人になって働くようになってからも日々活かしているなど実感しています。京都橘で出会った先生方や同級生とは今でも交流があり、橘で出会った友人とは今も親友です。先日ホームカミングデーに家族で参加させていただきました。子供達とも一緒に参加出来たことはすごく感慨深いものがありました。橘に戻ってくると当時の記憶が鮮明に蘇ってきます。そんな素敵な場所、橘とは私たちにとってなくてはならない存在です。



# 入試状況

## 中学校

京都橘中学校では、ここ数年の入学者数は七十名前後で推移しており、六十名(二クラス)の定員に対して定員超過が常態化していました。この状況を是正するため、二〇二二年度入試において募集定員を九十名(三クラス)に拡大いたしました。このため、志願倍率としては二〇二二年度入試の七・六倍には届かなかったものの、志願者延べ人数が四十七名増加して五・七倍で、平均出願競争率三・九倍の京都私立中学校で第四位と存在感を示す入試となりました。八十四名の新入生を迎え、三クラスの新たな歴史が始まります。

高等学校におきましても、募集形態を大きく変更いたしました。これまで七年間にわたって続いていたS・E・Aの三コース制から、選抜類型・総合類型の二類型制となりました。またクラブ推薦制度は、これまではAコース限定でしたが、どちらの類型にも出願できるようにいたしました。二〇二二年度から先行実施しており、高二進級時に志望大学によりクラスを再編成する「進路別クラス編成」と併せて、これまで以上に、文

武不岐の進学校として取り組むことができる状況が整備されました。名称変更いたしました。これまでSコースで築いてきたブランドイメージが陰ることなく、コース別競争率は昨年度Sコース十一・五倍に対して今年度選抜類型十四・五倍と、京都府内私立高等学校でトップを維持しております。二六〇名の定員を大きく上回る、三二四名の新入生を迎える春となります。

### 全体を通して

コロナ禍の中、縮小せざるを得なかった入試イベント等は、一部オンライン形式などが続く他はほぼ元の形に戻りつつあります。本校にも多数の生徒・保護者様が相談に来てくださり、長い時間お待たせしていただくことも多々ありました。これは日々情熱をもって教育活動に取り組む本校教員、それぞれの夢に向かって文武両面に邁進する生徒たち、その素晴らしさを外部の方にお話しくださる保護者・OBの皆様が一体となって出来上がった状況であると、日々感謝しております。

今後ますます発展する京都橘中学校・高等学校を応援いただけますようお願い申し上げます。

# 進路状況

コロナウイルス感染症が全国的に猛威を振るい始め、学校が休校期間中に入学してきた学年の生徒たち世代の大学入試となった二〇二三年入試は、なるべく早く進路先を決めておきたいという流れが続く秋に行われた学校推薦型・総合型選抜入試は昨年同様多くの志願者を集め激戦の入試となりました。さ

て昨年大きく難化した共通テストは、一昨年並みの平均点に戻ったこともあり、難関国公立大は前年以上の倍率となりました。また、関西八私大(関関同立産近甲龍)も前年以上の志願者となり、今年も厳しい入試が予想されました。

このような中で一九期の卒業生三四五名は、年内に実施された専門学校入試、指定校推薦・内部推薦入試、総合型選抜(AO)・学校推薦型選抜(公募推薦)入試、そして一月から三月に行われた共通テスト、私大一般入試、国公立二次入試まで一人ひとりが行きたい学校への進学を目指して最後まで粘り強くチャレンジしてくれました。

結果として、東大・阪大・神戸大等難関国立十大学及び医学部医学科に十名が、国公立大学には五六名が合格しました。また、私立大には、早慶九名、MARCH十二名、関関同立一七八名、産近甲龍一五四名、京都橘大に六六二名等過去最高の延べ一、二四七名が合格しました。

た。中でも昨年に続き今年も過去最高実績となった関関同立、そして初の十名以上合格の早慶MARCHなど素晴らしい結果を残してくれました。

卒業生の皆さん、本当におめでとうございました。また、六年間、三年間にわたりいつも温かく見守り応援してくださった保護者の皆様本当に応援ありがとうございます。卒業生の今後の活躍を教職員一同末永く応援してまいります。



## 主な合格者数

(4月10日現在)

### ■国公立大学 (56名)

- 東京大学 1名
- 大阪大学 4名
- 神戸大学 2名
- 京都工芸繊維大学 2名
- 九州大学 1名
- 旭川医科大学 1名
- 京都府立医科大学 1名
- 京都教育大学 2名
- 京都府立大学 3名
- 大阪公立大学 2名
- 滋賀医科大学 1名
- 滋賀大学 5名
- 滋賀県立大学 2名
- 奈良女子大学 2名
- 奈良教育大学 3名
- 奈良県立大学 2名
- 和歌山大学 1名
- 国際教養大学 1名
- 電気通信大学 1名
- 横浜国立大学 1名
- 茨城大学 1名
- 三重大学 1名
- 愛知県立大学 1名
- 徳島大学 2名
- 愛媛大学 1名
- 高知大学 1名
- 島根大学 1名
- 鳥取大学 1名
- 岡山県立大学 1名
- 県立広島大学 1名
- 下関市立大学 2名
- 新潟大学 1名
- 三条市立大学 1名
- 富山県立大学 1名
- 秋田大学 1名

### ■私立大学 (1,247名)

- 同志社大学 38名
- 立命館大学 91名
- 関西大学 36名
- 関西学院大学 13名
- 早稲田大学 8名
- 慶應義塾大学 15名
- 東京理科大学 5名
- 青山学院大学 2名
- 立教大学 4名
- 大阪大学 2名
- 法政大学 3名
- 東洋大学 7名
- 立命館アジア太平洋大学 1名
- 近畿大学 32名
- 龍谷大学 74名
- 京都産業大学 46名
- 甲南大学 2名
- 京都橘大学 622名
- 関西医科大学 2名
- 大阪医科大学 2名
- 京都薬科大学 5名
- 大和大学 2名
- 大阪工業大学 10名
- 摂南大学 35名
- 追手門学院大学 1名
- 大阪電気通信大学 8名
- 畿央大学 7名
- 武庫川女子大学 3名
- 同志社女子大学 14名
- 京都女子大学 8名
- 神戸女学院大学 1名
- 梅花女子大学 3名
- 関西外国語大学 20名
- 京都外国語大学 6名
- 佛教大学 38名
- 京都医療科学大学 1名
- 京都先端科学大学 1名
- 京都光華女子大学 6名

### ■大専校 (5名)

- 防衛医科大学 1名
- 防衛大専校 1名

**6月** **体育祭**  
中高合同 1万人収容の丸善インテックアリーナ大阪で開催



**7・8月** **海外研修プログラムの再開**  
カナダ短期語学研修／ニュージーランド中期留学



**9月** **橘祭 2日間開催**  
中学生の合唱コンクール、  
高校2年生の演劇コンクールが復活。  
新たな試みとしてキッチンカーによる食事提供。  
保護者・ご家族の参加を可能に。




**1月** **ニュージーランドターム留学**  
約9週間のターム留学を新設

**3月** **探究型研修旅行**  
高校1年生で沖縄へのPBL (Project Based Learning) 型の研修旅行を実施。年間通しての事前学習を経て、社会起業家とともに直面している社会問題に取り組む。



**＼ SNS等で学校情報や生徒たちの日常を発信中! /**

Facebook



Instagram



Twitter



ブログ「橘の風」更新中!



二〇二〇年以降、新型コロナウイルスの影響で、様々な活動が制限を余儀なくされてきましたが、二〇二二年は、コロナ禍を一つの契機として、新たな活動・形態を模索し実現に移せた一年でした。

**二〇二二年 With コロナ  
新たな行事の創造・プログラム再開で  
充実の一年となりました**

## CLUB NEWS

### 陸上競技部

全国高校総合体育大会<インターハイ>  
14大会連続21回出場 (8月 徳島)  
女子400mH  
女子4×100mR  
女子4×400mR  
瀧野 未来  
全国高校主要大会 三冠達成!  
インターハイ400mH 優勝  
国体 少年女子A300mH 優勝  
JOCジュニアオリンピック  
U18大会300m 優勝(2連覇)

### 吹奏楽部

全国高等学校総合文化祭  
バレード部門 グッドバレード賞  
(7月 東京)  
マーチングバンド部門  
講評者特別賞  
(8月 東京)  
台湾双十国慶節 招待演奏(10月 台湾)  
詳細は8ページをご覧ください。  
全日本マーチングコンテスト  
2年連続 金賞(11月 大阪)  
全国各地のイベントに多数出演

### 太鼓部

全国高等学校総合文化祭<郷土芸能部門>  
23年連続23回出場(8月 東京)

### 女子バレーボール部

全国高校総合体育大会<インターハイ>  
ベスト16  
23大会連続25回出場(7月 徳島)  
全日本バレーボール高校選手権大会  
<春の高校バレー>  
25回出場(1月 東京)

### 中学吹奏楽部

京都府吹奏楽コンクール  
中学小編成 2年連続 金賞(8月)

### ロボットプログラミング部

第22回日本情報オリンピック  
本選出場(12月)

### 卒業生の活躍

- ◆ 東アジアE-1選手権2022決勝大会  
SAMURAI BLUE(日本代表)初招集  
113期 岩崎 悠人さん  
(J1サガン鳥栖所属)
- ◆ 鳥人間コンテスト2022 2位入賞  
115期 平岡幸士郎さん  
大阪工業大学のパイロットとして人力  
プロペラ機部門2位・審査員特別賞
- ◆ 2022女子世界選手権  
火の鳥NIPPON  
(バレーボール女子日本代表)  
112期 福留 慧美さん  
(デンソーエアリービーズ所属)  
リベロとして活躍

国際学生科学技術フェア

優秀賞受賞

前号で紹介した高校の近藤 惇さん。高校生らが参加する世界最大の科学コンテストで地球環境科学部門4等という荣誉に輝きました。(5月)

Jリーガー誕生!

↓

水戸ホーリーホックへ

(一五期 東洋大学)

↓

東京ヴェルディへ

(二五期 関西学院大学)

山田 剛綺さん

11人目・12人目  
Jリーガー誕生!

# 2022 TOPIC

## 圧巻のパフォーマンスで台湾中を魅了！ 世界中に元氣・笑顔・笑顔・夢を届ける吹奏楽部！

オレンジのユニフォームがトレードマークの高校吹奏楽部。二〇二二年は日台友情五十周年を記念し、海外団体としては初となる台湾双十国慶節へ招待され、そのパフォーマンスが台湾中を魅了し社会現象にもなりました。国内でも全国各地のイベントに多数出演し、見る人を虜にしています。全日本マーチングコンテストでは二年連続で金賞に輝きました。

た。高い音楽性とパフォーマンスが認められ、二〇二二年、二〇一八年にアメリカのローズパレードに出演し、世界を熱狂の渦に。YouTube総再生回数一億回超えの愛されるバンドとして世界中の注目を集め、ローズパレード二〇二五にエントリーしました。実現すれば日本からの団体として初の三度目の出場となります。



写真提供 総統府



写真提供 文化総会

### 京都橘学園 タグライン

## 「変化を楽しむ人であれ」

未来に向けて  
絶えず進化し続ける意思を込めました。

変化を恐れては、これからの時代を切り拓けません。一人ひとりがよりよい未来を心に描き、みずから変化を楽しみ、人と社会と自然に対し働きかけて時代を切り拓いていきたい。私たちの学園で育つ若者が、好奇心に満ち、臆せず、自らの変化を楽しみながら新しい時代に挑んでいってほしい。これが私たちの願いです。

## 学校法人 京都橘学園からの お知らせ

2023年4月1日付にて下記のとおり理事長  
が交代しましたので、お知らせいたします。

退任 梅本 裕 先生  
就任 片山 傳生 先生

## 事務局より

- ・住所等変更の際は、事務局までご一報ください。
- ・ご実家に届いている場合は、ご本人に転送いただければ幸いです。
- ・母校のホームページをご覧ください。「春光」のバックナンバーもご覧いただけます。
- ・幅広く卒業生の情報をお届けしたいので、同窓会開催等の情報があれば是非ご連絡ください。
- ・同窓会の活動につきまして、アイデアやご要望がありましたらお知らせください。

### 訃報

木内 正廣先生 2022年7月5日ご逝去 1978年度～2009年度 社会科教員 2000年度～2009年度 校長	桑原 健二先生 2022年8月8日ご逝去 1964年度～1995年度 英語科教員	山崎 淳子先生 2023年3月23日ご逝去 1964年度～1999年度 社会科教員
---	---	--

謹んでお悔やみ申し上げます。

### 春光会事務局 京都橘中学校・高等学校内

〒612-8026 京都市伏見区桃山町伊賀50  
TEL: 075-623-0066 FAX: 075-601-2125  
E-mail: shunkou@tachibana-hs.jp  
https://www.tachibana-hs.jp